

# いきいき広域

第8号

平成19年1月  
発行

## 隠岐広域連合広報誌



▲隠岐病院では『住民の身近な存在』と感じていただくために「まめなかの講座」と題して健康講座を開催します。上記写真は、11月18日にふれあいセンターで開催された第1回講座「脳卒中について」の様子です。2か月に1回開催する予定ですので、皆さんお気軽にご参加ください。

### 隠岐4町村総人口

総人口	23,181人
男	11,013人
女	12,168人

(平成18年12月1日現在)

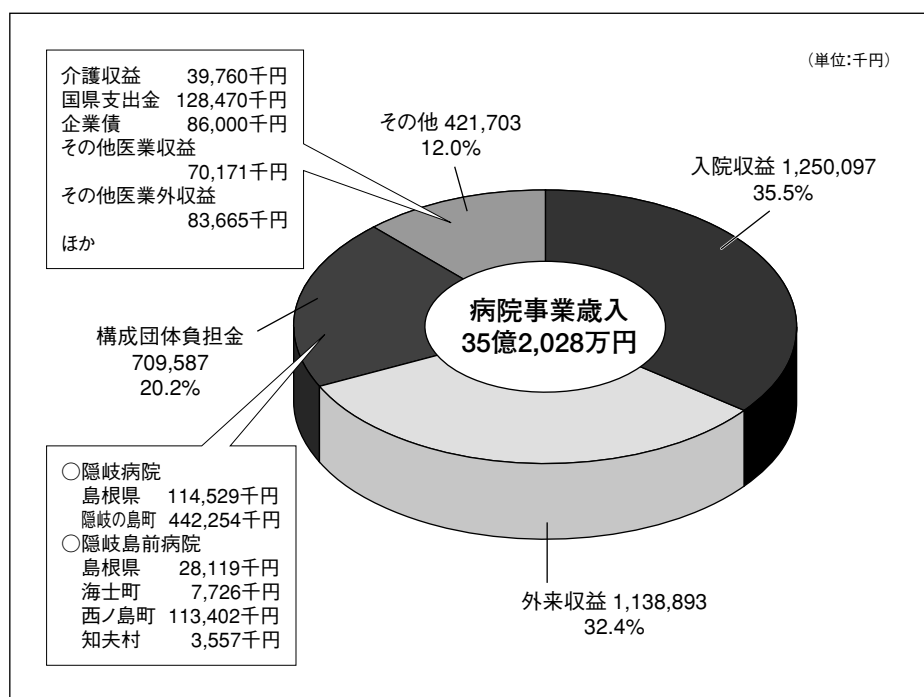
### ○ 主な内容 ○

- ・平成17年度決算
- ・隠岐広域連合人事行政の運営状況
- ・平成18年の火災・救急出場状況
- ・119番通報

# 77億5019万円の使い道

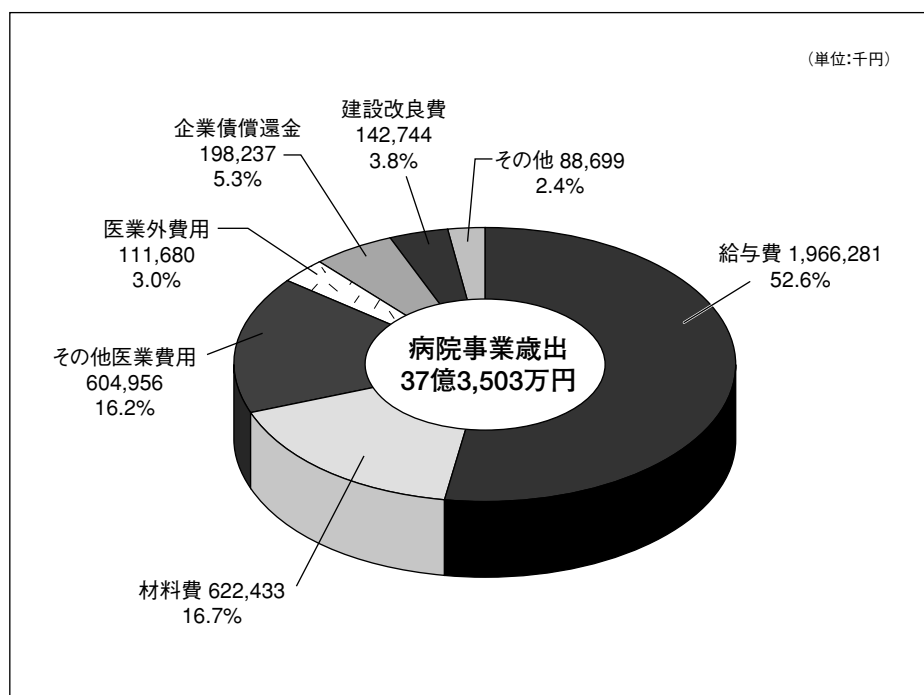
## ～平成17年度隠岐広域連合決算の概要～

平成18年第3回臨時議会において、平成17年度の隠岐広域連合9会計の各決算認定が可決されました。その概要をお知らせします。

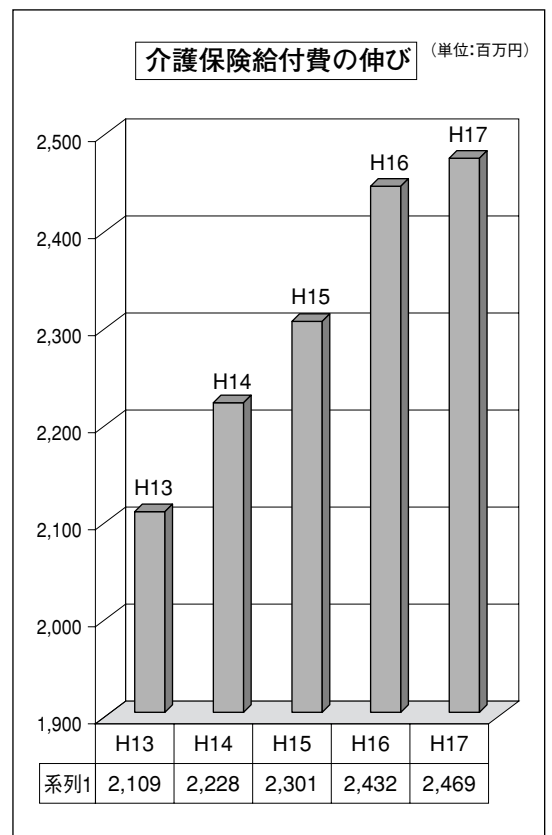
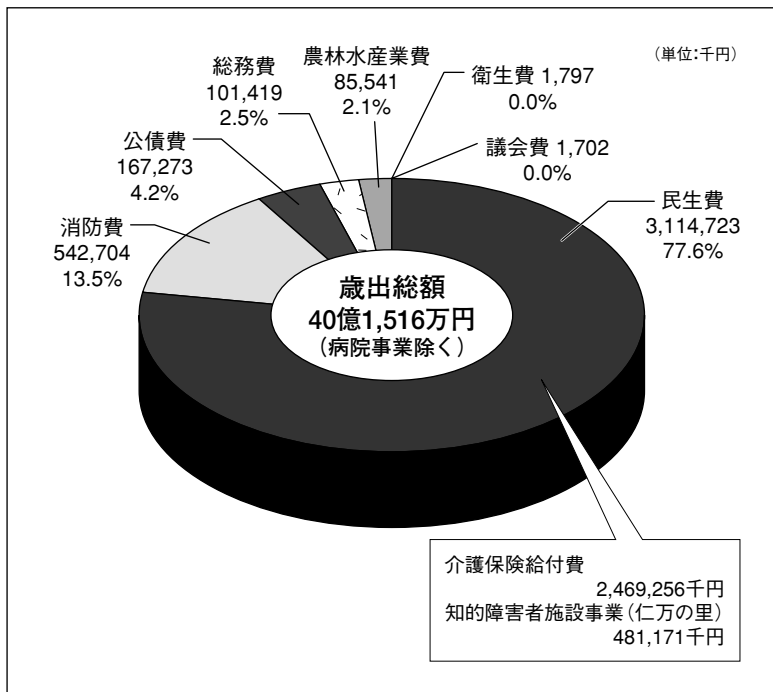
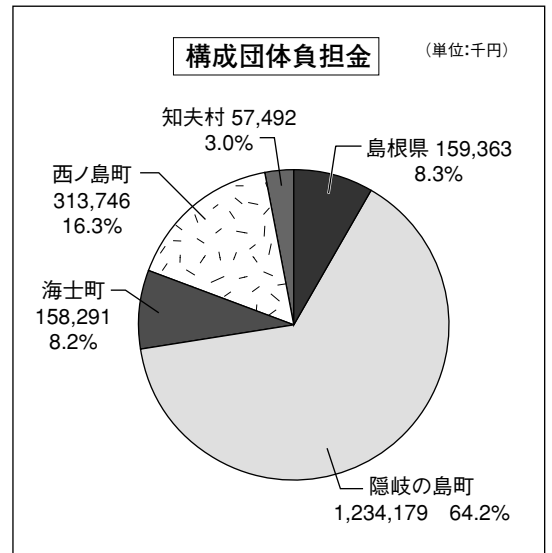
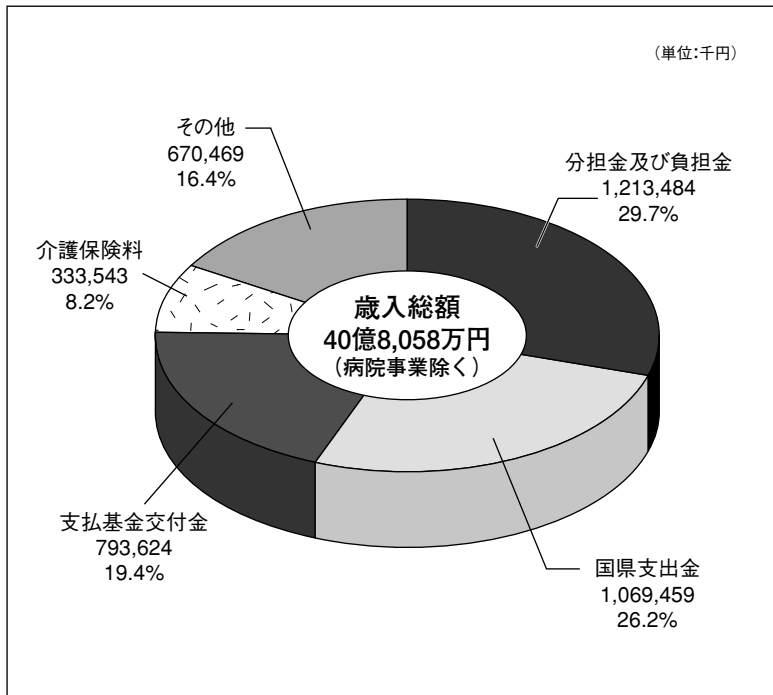


**病院事業**  
経営面について、隠岐病院は医療収入が肺炎骨折等の症例減による患者数の減少、里帰り出産の減、精神障害者対策としてグループホームの設立が増えたことによる患者減、医薬分業による診療報酬収入減等があり、医業費用が職員給

与・薬品費等の減額がありました。前年比で三十五%伸びたのが大きく、七千七百七十二万円の増収と



なり、医業費用が千八百三万円と増加したものの、三百七十二万円の単年度純損失にとどまりました。経営改善計画も策定され、また、医薬分業の検討も始まり、今後さらなる経営改善を推進していきます。



**構成団体負担金**  
 構成団体負担金は、隠岐広域連合の構成団体である島根県及び隠岐四町村からの負担金で十九億二千三百七十万円です。前年に比べて隠岐四町村は減少しましたが、島根県の負担金は四千六百四十七万円(四十一%)増加しています。

**病院以外の事業**  
 収入支出とも、介護保険事業が大きな割合を占めています。特に介護保険給付費は平成十三年度から年一・五%～五・五%増え続け、過去四年間の伸び率で十七%、金額にして約三億六千万円の増額になっています。

総務費は構成団体負担金を繰り出していたものを、各特別会計に直接収入とすることにしたため、前年度より五千四十一万円減額。公債費は、前年度より約二千万円減額となりましたが、順次償還終了していく借入金が多く、今後年々減少していく予定です。

農林水産業費は、水稲の干害被害や家畜の死傷事故件数が高い被害率であったため、共済金の支払いが多く、前年並みの決算です。

# 平成17年度 隠岐広域連合決算

## ■一般会計事業

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	分担金及び負担金	193,377,000	構成団体負担金		議会費	1,702,156	議員報酬、議会運営費等
諸収入	54,306,817	貸付金元金収入等	総務費	101,418,764	事務局運営費、レインボープラザ管理費等		
県支出金	4,511,642	民生費県補助金	公債費	167,272,936	地方債償還金		
財産収入	1,038,248	財産貸付収入、利子	予備費	0			
繰越金	5,134,063	前年度繰越金					
繰入金	13,996,876	基金繰入金					
合計	272,364,646		合計	270,393,856			

## ■介護保険事業特別会計

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	保険料	333,543,300	介護保険料		総務費	78,903,829	人件費、負担金等
分担金及び負担金	393,923,000	構成団体負担金	保険給付費	2,469,265,112	介護サービス等給付費負担金		
使用料及び手数料	0		特別対策事業費	422,376	訪問介護特別対策事業費		
国庫支出金	736,303,000	介護給付費負担金、調整交付金等	財政安定化基金拠出金	235,036			
支払基金交付金	793,624,000	介護給付費交付金	基金積立金	12,863			
県支出金	321,356,680	介護給付費負担金等	諸支出金	21,226,070	保険料還付金、国県返納金		
財産収入	12,863	利子	予備費	0			
繰入金	12,000,000	基金繰入金					
繰越金	32,062,973	前年度繰越金					
諸収入	2,188	雑入					
合計	2,622,828,004		合計	2,570,065,286			

## ■救急医療対策事業

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	分担金及び負担金	1,797,000	構成団体負担金		衛生費	1,797,000	在宅当番医制事業実施委託料
繰越金	907						
合計	1,797,907		合計	1,797,000			

## ■隠岐島前病院事業

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	医業収益(3条)	626,574,946	入院・外来・介護収入		医業費用	755,845,875	人件費・材料費等
医業外収益(3条)	212,245,390	構成団体負担金等	医業外費用	79,734,243	企業債利息等		
企業債	50,000,000	地方債	特別損失	7,002,000			
補助金	15,821,000		建設改良費	69,249,317	医療機器購入費等		
出資金	9,873,000	一般会計出資金	企業債償還金	13,545,558	地方債償還金		
長期貸付金収入	2,400,000	修学資金	投資	2,407,988	修学資金貸付金		
合計	916,914,336		合計	927,784,981			

## ■隠岐病院事業

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	医業収益(3条)	1,872,347,175	入院・外来収入		医業費用	2,437,824,564	人件費・材料費等
医業外収益(3条)	488,411,003	補助金・負担金	医業外費用	31,946,240	企業債利息等		
特別利益	8,546,000		特別損失	67,738,680			
企業債	36,000,000	地方債	建設改良費	73,494,540	医療機器購入費等		
補助金	84,542,000	国県補助金	企業債償還金	184,691,477	地方債償還金		
出資金	105,020,000	一般会計出資金	投資	11,550,000	修学資金貸付金		
長期貸付金収入	5,400,000	修学資金					
固定資産売却代金	2,950,000						
寄附金	150,000						
合計	2,603,366,178		合計	2,807,245,501			

■消防事業

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	分担金及び負担金	523,530,000	構成団体負担金		総務費	528,873,968	人件費、使用料等
使用料及び手数料	715,500	許認可・証明手数料	事業費	13,829,856	機材購入費等		
財産収入	1,279,332	宿舍貸付収入等					
繰越金	3,020,659	前年度繰越金					
諸収入	10,692,658	防災ヘリ派遣人件費負担金・家賃等					
繰入金	4,210,000	消防職員退職手当基金繰入金					
合計	543,448,149		合計	542,703,824			

■知的障害者施設事業

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	分担金及び負担金	100,857,000	構成団体負担金		社会福祉費	409,083,300	人件費、施設維持管理費等
使用料及び手数料	41,027,200	施設利用者負担金	児童福祉費	52,509,131	人件費、施設維持管理費等		
県支出金	7,288,160	事業委託金	公債費	63,486,486	償還金		
財産収入	42,654	土地建物貸付収入					
繰越金	15,936,805	前年度繰越金					
諸収入	318,241,208	施設訓練等支援費等					
繰入金	48,729,483	一般会計繰入金等					
合計	532,122,510		合計	525,078,917			

■仁万の里作業(特別会計)

(単位:円)

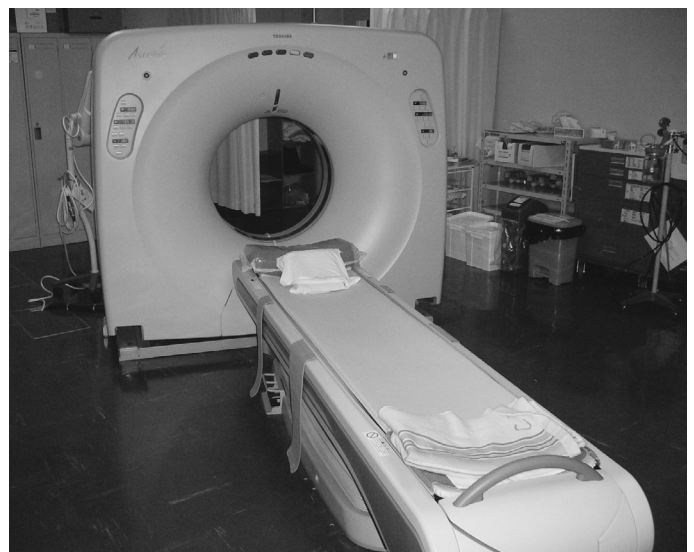
歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	繰入金	526,080	他会計繰入金		事業費	19,578,868	作業手数料
繰越金	2,406,386	前年度繰越金					
諸収入	18,426,968	作業収入					
合計	21,359,434		合計	19,578,868			

■農業共済事業特別会計

(単位:円)

歳入	項目	金額	内容	歳出	項目	金額	内容
	農作物共済事業収益	3,148,667	共済掛金、保険金等		農作物共済事業費用	2,310,229	水稲共済金
家畜共済事業収益	43,625,409	掛金、保険金、技術給付金等	家畜共済事業費用	43,379,363	共済金、技術料等		
畑作物共済事業収益	0	共済掛金、保険金等	畑作物共済事業費用	0	共済金等		
園芸施設共済事業収益	176,822	共済掛金、保険金等	園芸施設共済事業費用	143,823	共済金等		
農業共済業務事業収益	39,708,070	受取補助金、賦課金等	農業共済業務事業費用	39,708,070	人件費、賃借料等		
			予備費	0			
合計	86,658,968		合計	85,541,485			

▼全救急車にAED(全自動体外式除細動器=心臓に電気ショックを与え、蘇生をはかる機器)が配備されました



▲平成17年度に更新された隠岐病院のCTスキャン

# 隠岐広域連合の人事行政の運営等の状況

## 1 職員の給与と職員数の状況

### ① 人件費の状況(普通会計決算)

区分	歳出額(A) (A) (千円)	人件費 (B) (千円)	人件費率 (B/A)	平成16年度 人件費率
17年度	3,929,091	855,887	21.8%	21.9%

注1. 歳出額(A)及び人件費(B)はH17年度決算統計に基づいて算出しています。  
2. 人件費(B)には特別職に支給される給料、報酬等を含んでいます。

### ② 職員給料の状況

区分	職員数(A)	給与費				一人当たり平均給与費 (B/A)
		給料	職員手当	期末勤勉手当	計(B)	
18年度	113人	434,249千円	72,148千円	174,479千円	680,876千円	6,025千円

注1. 職員数及び給与費は当初予算に計上された額です。  
2. 給与費は本年4月より8~12%減額しています。  
3. 「職員手当」には退職手当を含んでいません。

### ③ 平均給料月額及び平均年齢の状況

職種	平均年齢	平均給料月額(単位:円)
一般行政職	44.61	323,106
技能労務職	54.25	315,990
医療職(二)	34.00	250,560
医療職(三)	34.00	260,686
消防職	41.53	293,358

注1. 平均給料月額及び平均年齢はH18年度給与実態調査に基づいて算出しています。

### ④ 職員の初任給の状況

区分		隠岐広域連合 (単位:円)	国 (単位:円)
一般行政職	大学卒	159,700 (146,924)	170,200
	高校卒	138,400 (127,328)	138,400
技能労務職	高校卒	135,600 (124,752)	—
医療職(二)	大学卒	176,100 (162,012)	176,100
	短大卒	154,200 (141,864)	154,200
医療職(三)	大学卒	196,000 (180,320)	198,800
	短大3卒	186,700 (171,764)	186,700
消防職	大学卒	185,300 (170,476)	—
	高校卒	156,200 (143,704)	156,200

注1. 隠岐広域連合の下段( )は8%減額後の額です。

### ⑤ 職員手当の状況

#### (1) 期末・勤勉手当(17年度支給割合) ※国と同じ

区分	6月期	12月期	計
期末手当	1.40月分	1.60月分	3.00月分
勤勉手当	0.70月分	0.75月分	1.45月分
計	2.10月分	2.35月分	4.45月分
職制上の段階、職務の級等による加算措置			有

#### (2) 退職手当 ※国と同じ

区分	勤続20年	勤続25年	勤続35年	最高限度額
自己都合	21.00月分	33.75月分	47.50月分	59.28月分
定年・勲奨	27.30月分	42.12月分	59.28月分	59.28月分

**隠岐広域連合の人事行政の  
運営状況を公表します**

平成18年4月1日現在の隠岐広域連合職員の給料、職員手当等、職員数、職員の任免について一部を公表します。

### (3) 住居手当

借家居住者	月額12,000円を超える家賃を支払っている職員に対して27,000円を限度に支給
持家居住者	新築または購入の日から5年間、2,500円を支給

### (4) 通勤手当

交通機関利用者	通勤距離が片道2km以上あり、交通機関を利用して通勤する職員に対して50,000円を限度に支給
交通用具使用者	通勤距離が片道2km以上あり、自動車等を使用して通勤する職員に対して22,600円を限度に支給

### (5) 扶養手当

区 分		支給額
配偶者がいる場合	配偶者	13,000円
	扶養親族(2人まで)	6,000円
配偶者はいるが扶養に入っていない場合	扶養親族(1人目)	6,500円
	扶養親族(2人目)	6,000円
配偶者がいない場合	扶養親族(1人目)	11,000円
	扶養親族(2人目)	6,000円
その他の扶養親族		5,000円
加算額	扶養親族に満16歳(年度初)から満22歳(年度末)までの子がいる場合(1人につき)	5,000円

## ⑥ 職員数の状況

### 部門別職員数の状況

部門	区分	職員数			対前年増減数		
		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度
一般行政部門	総務	4	4	4	0	0	0
	民生	40	42	40	7	2	△2
	消防	65	66	67	0	1	1
	小計	109	112	111	7	3	△1
普通会計 計		109	112	111	7	3	△1
公営企業等会計	病院	183	179	173	0	△4	△6
	その他	3	3	3	0	0	0
	小計	186	182	176	0	△4	△6
総合計		295	294	287	7	△1	△7

注1. 職員数は地方公共団体定員管理調査に基づいて算出しています。

## 2 職員の任免に関する状況

### ① 平成17年度及び平成18年度の職種別採用者数

職種	区分	平成18年度	平成17年度	
		H18.4.1	H17.4.1	H17.4.2~H18.3.31
一般行政職		1	1	
消防職		3	2	
その他	医療職	9	2	3
	技能労務職			
	その他			
計		13	5	3

### ② 平成17年度職種別事由別離職者数

職種	区分	合計	定年退職	勸奨退職	定年前希望退職	普通退職	その他
一般行政職		4		4			
消防職		2		1		1	
その他	医療職	12		2		10	
	技能労務職	1		1			
	その他						
計		19	0	8	0	11	0

# 平成十八年 火災・救急件数

## ■火災概要

火災件数は二十件で昨年に比べ五件増加しました。これらの火災による死者は一名、負傷者は四名発生しています。

町村別では、隠岐の島町で十八件（旧西郷町八件、旧都万村四件、旧布施村三件、旧五箇村三件）西ノ島町で一件、知夫村で一件発生しました。

火災種別では建物火災十一件、林野火災五件、車両火災一件、その他の火災三件となっています。

火災による損害額については、現在調査中のものもありますが、前年の一億四千四百四十八万円よりは下回りますが、判明している損害額は七千三百二十万一千円となっています。

## ■救急概要

救急出場件数は、八百六十七件で前年に比べ五十九件の減少となっています。

事故種別については、急病が四

百五十九件で断然多く、全体の五十二・九％（前年五十二・七％）次いでその他が二百六十二件、一般負傷九十四件、交通事故三十四件、労働災害六件、自損行為五件、運動競技三件、水難事故二件、加害一件となっています。

町村別では、隠岐の島町が四十四件減少（前年五百九十件）西ノ島町が二十六件減少（前年二百一十一件）海士町が十二件増加（前年六十五件）知夫村一件減少（前年五十件）となっています。本土の医療機関に転院搬送を行う際、

平成18年火災・救急件数

町村別	火 災		救 急	
	H18	H17	H18	H17
隠岐の島町	18	10	546	590
西ノ島町	1	2	195	221
海士町		3	77	65
知夫村	1		49	50
島前合計	2	5	321	336
隠岐島合計	20	15	867	926
共 同 処 理			112件	
共 同 処 理 外			22件	

## 119番通報 あわてず、落ち着いて

本土側の消防機関に救急車を要請する救急共同処理については、百十二件で前年に比べ十七件の増加となっています。また、ヘリコプターで直接島根県立中央病院へ搬送する共同処理外の件数が二十二件あり、これを含めると隠岐島における本土医療機関への緊急患者搬送は百三十四件となっています。

119番通報は、誰でもあわててしまい、普段であれば何でもなようなことができなくなってしまう。

あわてないように心がけ、次の二点を行ってください。

- 局番なしで119番
- あわてずにはっきりと必要事項を伝える

119番通報は隠岐広域連合消防本部の通信指令室で受けますが、加入電話の場合その時点でどの町村からの通報か自動的にわかるようになっており、所轄の消防署所に知らせるようになっていきます。

通信員が「火事か救急か」を確認してボタンを押せば所轄の消防署所では「火事」か「救急」の音声メッセージが流れ、隊員は即座に車両に乗り込み出動態勢をとっています。

通信員からは通報者の方に必要事項をお聞きしますが、その都度、出動車両にも無線で連絡を取っていますので、通信員が尋ねたことは、あわてずにはっきりと答えるように心がけてください。特に場所については、住所や周りの建物などの目印になるものを具体的に伝えるようにしましょう。

携帯電話からの119番通報も隠岐島管内からは隠岐広域連合消防本部で受信できますが、隠岐島内のどの町村からの通報かがわかりませんので、通信員が尋ねたことにはあわてずはっきりと答えてください。

